

# 県会議員 奥村のり子 の

## しん赤旗 読者ニュース

2018年12月16日 第339号

——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11  
☎&FAX 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



Relay to リレートーク

Relay toik

リレートーク

12月議会の私の一般質問は13日の3番目です。予定稿の一部をお知らせします。最初知事には「選挙お疲れさまでした」と申し上げたいと思います。今回の選挙はIR(統合型リゾート)誘致の是非を問う選挙ではなかったかとおもいます。選挙の結果はIR反対を訴えた畑中氏は前回と比べて6900票増、得票率では2.98ポイント伸び、29市町で前回より増えています。畑中氏が20%以上得票したのは上富田町、白浜町、田

### 13日3番目一般質問 予定稿の一部を紹介しします

辺市、和歌山市、新宮市、岩出市の6市町で、これは前回の3市町の2倍です。選挙公報には知事の県民に対する約束事として、IR・カジノの推進について一言も書かれていませんでした。マスコミのインタビューなどでは、「カジノができれば県民の所得が1割増える」「雇用が2割増える」などと答えられていました。特にマリナシティのある和歌山市では投票率が上がり、両者とも得票数を伸ばす結果となりました。知事は2033票、畑中氏3018増です。NHKの出口調査では58%の方がカジノ反対とお聞きしています。



県議会議場玄関の生け花の前で奥村です

議会中につき「週刊日誌」は休みます

### まともな審議もなく国会を愚弄 終盤一気に「悪法採決マシン」

臨時国会終盤は外国人労働者の使い捨て労働をひどくする「改定出入国管理法」(入管法)、浜を企業の食い物にする改悪漁業法、水道事業を危険にさらす改悪水道法、日本農業を破壊する日欧EPA(経済連携協定)承認採決が強行されました。自公政権は、

国会を愚弄し、法案の大事な部分を隠し、質問しても虚偽答弁や「説明したらきりがない」と打ち切るとか、「数の力」を頼みにした、まるで「採決マシン」のような横暴ぶりでした。例えば入管法では、政府が提出を拒んだ疾走実習生2870人の聴取表を野党議員が閲覧し調べた結果、「最低賃金以下の給与」を理由に疾走した技能実習生は2017年度で22人と報告に対し、「最賃」以下の低賃金が理由で疾走したのは実は1972人と判明。なんというウソつきでしょう。また昨年までの8年間で技能実習生ら174人が「溺死」「自殺」「凍死」などで死亡していたことも判明。こうした実態をまともに調査もせず、枠だけ決めて「安価な労働力」としかみないアベ政権の立場です。こんなことで外国人を雇っても「日本はひどいとこらだ」と言う声が世界に広がるだけです。外国人労働者をはじめ、沿岸漁業、水道事業という公的規制がなければ成り立たない分野にまで規制緩和を押し付ける「禁じ手」に手を出したのは財界の要望だからです。

そんななかでも予定通り行かなかったのは改憲議論です。国民世論と野党共闘の大きな成果でした。

# 党市議会議員 南畑さち代



12月2日(日)善明寺の私の事務所まで日本共産党河北ブロック後援会主催の「相談所まつり」が開催されました。秋晴れの下、多くの方からの応援を頂きわいわい賑やかに取り組まれました。産直野菜、いなり寿司、シフォンケーキ、コーヒ、おでん、餅つき、アクセサリーや小物各種、手作り衣類など部屋いっぱい販売品があふれました。この日のためにスタッフの皆さんは周辺地域の全戸配布ビラ、ポスターや相談所2階のベランダに宣伝の横断幕をかけるなど奮闘していただきました。今回の餅つきはヨモギと白で4臼をつきました。市小路の堀井雅文さんは85歳ながら衰えを見せないつき方で皆さんを指導され、私もつかせて頂きました。ご近所

## 大勢のご参加で盛り上がった相談所まつり



大勢のご参加で思い思いに語り笑い盛り上がりです。右は餅つく南畑です

の皆さんをはじめ、遠くから来て下さった方やお忙しい中を駆けつけて下さった方、初めて参加していただいた方など多くの方から力をもらいました。来年の統一地方議員選挙に向け、奥村のり子県会議員とともに当選に全力を尽くしたいと思えます。

【お詫び】  
前号当欄の記事で最後の1行が欠落。「...て思いました」です。お詫びし訂正します。